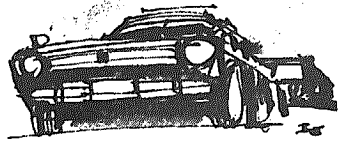


「弱者」の事故防止に重点 11日、20日 春の全国交通安全運動

五月十一日(金)から二十日(日)までの十日間、全国いっせいに春の全国交通安全運動が繰り広げられます。今年重点目標は、次の三点です。



- ①歩行者および自転車利用者、とくに子供と老人の事故防止
②自動二輪車および原動機付き自転車の事故防止
③安全運転の確保とシートベルト着用の推進

昨年一年間の交通事故死者数八千七百八十三人(全国)のうち三人が歩行者で...

踏切安全通行に つとめよう
運転者の方は、交通ルールをよく守り、つねにゆずり合う、気持ちをお互いに...

54年度公共事業

- 本年度の小須戸町におけるの公共事業は、次の事業費により実施されます。
土木関係
道路改良
舗装新設
交通安全
防雪(消雪施設)

水田利用再編対策目標 四七・六ヘクタールに

米の著しい過剰傾向のなかで、農業生産の構造を農産物需要の動向に即した方向に誘導し、米の生産を抑制して総合的な自給率の向上を図ることが、わが国農政上最大の課題として提起され、長期的視点に立ち、その一環として水田利用再編対策を昭和五十三年度からおおむね十ヶ年の計画でスタートしました。

Table with 2 columns: 集落名, 目標面積. Lists various villages and their target rice paddy areas.

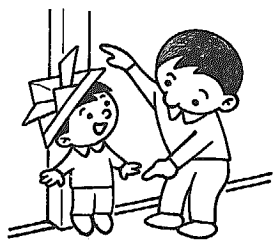
()は53年度未達成分加算面積

54年産米穀限度数量決まる

五十四年産米の事前売渡し申込限度数量の配分については、県より示された四四、六一七俵(うるち米配分)のうち、四〇、九一〇俵、もち三、七〇七俵をさきに調査した水田面積を基礎として生産者別に、うるち、もち別建てで配分内示します。

水稲単位当り共済金

農業共済事業は、農家が不慮の災害によって受ける損失を補償して農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資するため、農産物(水稲・麦)家畜(乳牛)果樹(ブドウ)共済等を事業内容として実施

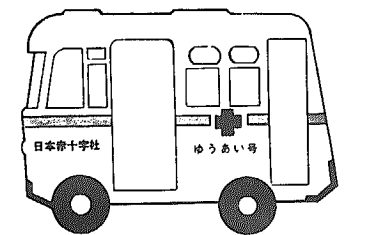


用・排水路附近での 幼児の遊びに注意

五月上旬より八月末までの期間、稲作用水路として農業用水路は毎日満水となっております。昨年は本町では水による事故はありませんでした。...

無料法律相談日
相談日 5月21日(月)
午後10時~午後3時
会場 中央公民館

献血車 『ゆうあい号』がきます



5月17日(木)
役場前 AM 10:00~12:00
加藤製作所前 PM 1:00~3:00

山火事に注意

春になると、山林の手入や山菜採り、ハイキングなどで山へ行く機会が多くなりますが、一寸の不注意から大事故になります。くれぐれも火には充分注意を払って、絶対に山火事が起こらないようにしてください。

地方産業育成資金の預託金 増額されました

町では最近の経済情勢を考慮して、中小商工業者の育成のために、本年度は地方産業育成資金として四千万円を第一四銀行、新潟相互銀行、協栄信用組合の各小須戸支店に預託しましたので、ご利用ください。

- 一 企業 三〇〇万円以内
二 貸付期間 二十四ヶ月以内
三 貸付利率 年五・七五%
四 融資金融機関
五 融資組合
六 協栄信用組合の各小須戸支店